

はじめに iii

序章 1

I 部 基礎編

1 章 ジャーナル・インパクトファクターの基礎知識 6

1.1 ジャーナル・インパクトファクターとは 6

1.2 ジャーナル・インパクトファクターが考案された理由 7

1.3 ジャーナル・インパクトファクターの算出方法 10

1.4 なぜ直近2年間に着目したのか 12

1.5 著名なジャーナルのジャーナル・インパクトファクター算出内訳

..... 14

1.6 ジャーナル・インパクトファクターの強みとその限界 16

1.7 ジャーナル・インパクトファクターの用途 18

1.8 ジャーナル・インパクトファクターの呼称 22

2 章 ジャーナルの厳選基準と独自のキュレーションプロセス 24

2.1 ジャーナルをどこまで収集すれば網羅的か 24

2.2 引用索引のコンテンツ構成 27

2.3 ジャーナルの評価：Web of Science のジャーナル選択基準 31

2.4 引用されることで「インパクトがある」と見なせるか 35

2.5 学術文献を分母にカウントする 40

2.6 非学術文献が引用されること 41

2.7 書誌情報の誤った引用文献の存在 43

3章 引用分析データ利用の基本	47
3.1 引用データからみる科学研究動向	47
3.2 ジャーナル・インパクトファクター理解のために 知っておくべきこと	52
3.3 被引用分布の偏り	53
3.4 分野の違いを概観する	54
3.5 情報の寿命を表す指標：被引用半減期	57
3.6 レビュー論文、レビュー誌の見分け方	60
3.7 引用分析の心得：引用分析10原則	63
Ⅱ部 実践編	
4章 ジャーナル・インパクトファクターのデータを読み解く	68
4.1 ジャーナル・プロフィール情報	68
4.2 ジャーナル・インパクトファクターの内訳情報	74
4.3 ジャーナル・インパクトファクターによる特定分野の分析事例	82
4.4 早期公開論文のジャーナル・インパクトファクターへの影響	86
5章 学術誌編集とジャーナル・インパクトファクター	92
5.1 学術誌編集者にとってのジャーナル・インパクトファクター 審査要件	93
5.2 ジャーナル・インパクトファクター取得のための 審査申請プロセス	98
5.3 投稿誌選択の勧め	99
5.4 ジャーナル・インパクトファクター向上へのヒントを探る	101
5.5 ジャーナル・インパクトファクターに見る国内学会誌の現況	103
5.6 ジャーナル審査対象誌における課題	106
5.7 ジャーナル・インパクトファクター取得事例	107

6章 さまざまなジャーナル評価指標	111
6.1 Eigenfactor と Article Influence Score	111
6.2 h 指数 (h-index)	112
6.3 JCI (Journal Citation Indicator)	113
6.4 オルトメトリクス (Altmetrics)	115
6.5 SCImago Journal Rank (SJR), Source Normalized Impact per Paper (SNIP), CiteScore	116
6.6 各指標を使いこなす上での課題	117

Ⅲ部 ライデン声明以降のジャーナル・インパクトファクター

7章 責任ある研究評価へ	120
7.1 研究評価にジャーナル・インパクトファクターを 使うことへの警鐘	121
7.2 研究計量に関するライデン声明	123
7.3 日本の研究評価における定量的評価手法の位置付け	125
7.4 メトリクスではなく、プロフィールを：クラリベイト社の対案	127
7.5 ジャーナル・インパクトファクターの活用実態 ：ライデン声明前後の比較	132
7.6 激増する引用 ：年間総被引用数50万件超えのジャーナルが意味するもの	135
7.7 Journal Citation Reports の構成変更	138

おわりに 141

索引 145